

事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	教育部子育て支援課	■担当係	育児支援係
■評価事業名称	延長保育促進事業		
■事業開始年度			
■評価事業コード	400700 - 115	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり	
	■基本施策	01 子育て環境の充実	
	■施策	01 子育てと仕事の両立の支援	
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務		
■法令等の名称	子ども・子育て支援法		
■関連計画の名称	北上市子ども・子育て支援事業計画		
■事業の目的と概要	延長保育に対する需要に対応し、児童福祉の増進、保護者の利便を図る。公立保育所において保護者の不規則勤務、勤務残業等への対応のため18時から19時までの保育を実施する。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	大通り保育園延長保育事業	保育に欠ける児童及びその保護者	延長保育利用児童数延べ2,600人	延長保育利用児童数延べ2173人
03	横川目保育園延長保育事業	保育に欠ける児童及びその保護者	延長保育利用児童数延べ550人	延長保育利用児童数延べ771人
04	飯豊保育園延長保育事業	保育に欠ける児童及びその保護者	閉園により実施なし	閉園により実施なし
05	二子保育園延長保育事業	保育に欠ける児童及びその保護者	延長保育利用児童数延べ2,800人	延長保育利用児童数延べ2308人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	522	16,538	13,458	424	
人件費	31,913	27,939	24,916	24,919	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	32,435	44,477	38,374	25,343	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	年間延長時間帯開所日数	1,173日	767日	876日	869日	延長保育実施園4園合計
02	年間延長時間帯利用児童数	6,938人	5,739人	5,658人	5,252人	実施園4園(大通り、飯豊、二子、横川目)の延利用児童数の計
03	開所日一日当たりコスト	27.7千円	58.0千円	43.8千円	44.0千円	

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■ 目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

公立保育園における延長保育の受入体制を整えることで、保護者の需要に応えた保育の提供をした。

### 問題点・課題等

教育・保育のニーズが多様化する中、地域の必要に応じた実施園の適正な配置が必要である。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

## 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

保育ニーズが多様化するなか、地域にあったサービスを提供する事業として、不可欠な事業である。自己評価のために実施する利用者を対象としたアンケートの結果を踏まえ、実施事業の内容について検討していく。

### ■今後の方向性

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充             | <input type="radio"/> IV. 廃止・休止 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 完了     |
| <input type="radio"/> III. 縮小           |                                 |